



幼稚部 冬のお楽しみ会



12月22日（金）は、幼稚部「冬のお楽しみ会」でした。
 今年度は1・2年生、3年生の2つのグループに分かれて実施しました。
 どの学年も参観日だったので、保護者の皆さんも一緒に楽しむことができました。



1・2年生



みんなの作ったリースや虹色のオーナメントを飾った素敵なホールで、『ツリーをかざろう』ゲームをして楽しみました。

2チームに分かれ、ツリーに飾りを掛けて来るリレーゲームでしたが、子供同士で競った後は、「子供対大人」で勝負。子供チームは、そのままカゴをバトンにしましたが、大人チームのバトンは菜箸。箸で飾りをつまんで運び、フックに掛けて戻ってきます。保護者の皆さんの箸裁きもなかなかでしたが、接戦の末に勝利したのは子供チーム！！大盛り上がりの楽しいゲームになりました。

そして、最後にやってきたのはサンタクロース。大きな袋を担いで入って来るサンタさんの姿を見た子供たちから歓声が上がりました。一人一人順番にプレゼントを受け取り、笑顔がこぼれました。



『さつまいものつるで作った「リース」』や『猪狩先生と遊ぼうで作った「キャンドルホルダー」』などが飾られたホールで、お楽しみ会を行いました。暗くしたホールの中で灯る数々の作品は、とても幻想的でした。

最初に、みんなで輪になり「赤鼻のトナカイ」の音楽に合わせて楽器（タンバリン・マラカス・ウッドブロック）を鳴らしたり、ダンスを踊ったりしました。

3年生



続いて、サンタを乗せたソリをトナカイが引き、紙コップを積んでツリーを完成させるゲームをしました。

ソリ引きに苦戦している子供もいましたが、最後まで頑張り、みんなで力を合わせてかわいいツリーを完成させることができました。

そして最後に、部屋を暗くしてみんなで寝ている（寝たふり！？）と…お待ちかねのサンタクロースとトナカイが登場！！サンタさんからプレゼントを受け取り、みんなにっこり笑顔♪
 サンタさん、ありがとう！プレゼントでたくさん遊ぼうね。

